

# BCP(事業継続計画)について

災害が起こった時、あなたの施設では・・・

- ・ まず何をすれば良いか分かりますか？
- ・ 患者や職員の安全は確保できますか？
- ・ すぐに病院を再開し、医療を提供できますか？
- ・ 医療材料や医薬品は継続的に確保できますか？
- ・ 運営資金確保の方法は決まっていますか？

そんな不安を解決したい！



その思いを実現するために・・・

被災時に必要な対応を、事前に整理し、準備・計画しておくことが必要です。  
この準備や計画のことを  
**BCP※(事業継続計画)**  
と呼んでいます。

※BCP：Business Continuity Plan = 事業継続計画

防災計画とBCP(事業継続計画)とは目的が違います。

防災計画・・・災害時に職員や患者の生命および建物や設備を守る。

BCP・・・各種緊急事態に診療機能を維持もしくは早期回復させる。

もしも災害が発生した時、あなたの病院が診療を継続するためにBCPを作成していれば、医療で**地域に貢献**できます。

早期復旧して診療継続を成し遂げるために、BCPを**事前に策定**しておくことや緊急時に**有効に機能するように訓練**することが重要なのです。

## ∴ BCPを作成しましょう！

そして、それに関する情報をホームページ等で広報して地域住民に安心してもらうことも、医療を通じての地域貢献のひとつと考えます。

# BCP 作成の手順

作成のためのステップ		内容
1	基本方針の策定	災害時に何を優先するかを明確にし、業務継続の基本方針として定める。
2	被害の想定	どのような規模の被害を前提に業務継続を検討するのか明らかにする。
3	業務の把握	日常的に行っている業務を整理するとともに、災害時に継続しなければならない業務(優先業務)を選定する。
4	業務資源の把握	優先業務を実施するために必要なもの(業務資源)を把握する。
5	リスクの評価	業務資源の利用可能性について、現状の対策や被害想定を参考にして評価する。
6	業務継続目標の設定	優先業務について、発災後の時間経過の中でどれぐらいの達成レベルを目指すのか目標を設定する。
7	対策の検討	業務継続目標を実現するために必要となる事前対策を検討する。
8	BCP 文書の作成	ステップ1～7までの検討結果、災害発生時の危機対応計画、教育訓練計画等を含めた BCP 文書を作成する。

\* BCP 作成に当たっては、「地域防災計画」や「関係機関との協定書」を参考にして下さい。まだそれらが整っていない場合は、現状での作成を進めておくことを推奨します。

## <参考>

- ・ ピラールプレス出版:「病院の事業継続計画」編著/インターリスク総研、MS&AD 基礎研究所 監編/真野俊樹
- ・ 「病院の BCP～災害時の医療継続のために～」著/都立広尾病院院長 佐々木 勝
- ・ 日本薬剤師会雑誌 2013.9/vol.65 「今月の情報:災害発生時における薬局の業務継続計画」
- ・ 東京都福祉保健局の BCP 策定のガイドライン 等